

# 電動インパルス試験装置 IMP-E80

## 概要

- 本装置は、ACサーボモータで駆動するインパルス試験機装置です。
- 本装置は、各種油圧機器の耐久性を評価するためのものです。最大発生圧力は、80MPaです。
- ACサーボモータ駆動方式のため油圧源が不要となり、省スペースです。又、メンテナンスが不要となり省エネ装置となります。
- 加圧は、正弦波・三角波・JIS波等が可能で、一般的なインパルス試験に応用できます。
- 本装置は、RAMP機能があるため破裂試験に応用することも可能です。



コントロールラック



チャンバー内  
マニフォールド

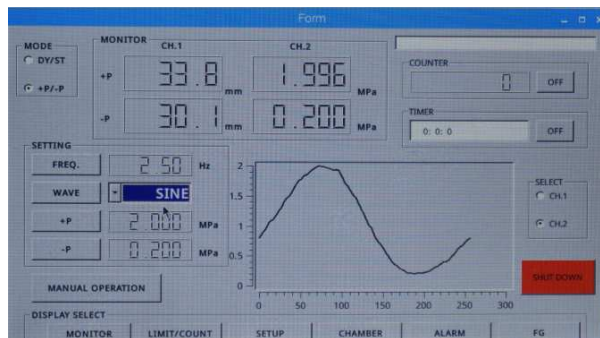
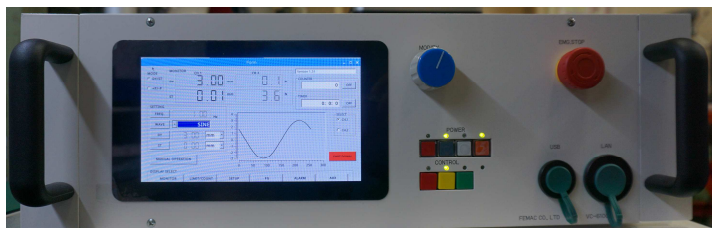


制御盤



本体加圧装置

# 電動インパルス試験装置 IMP-E80



## 加圧装置仕様※2

- ◆加圧方式 : ACサーボモータ駆動油  
圧ブースター式
- ◆モータ : 中慣性6KW ACサーボモータ
- ◆駆動方式 : ホールスクリー式 (BSリード 5mm)
- ◆推力 : 定格57.6KN  
最大 172.9KN
- ◆ストローク : 100mm(P-P)
- ◆最大制御圧力 : 8MPa
- ◆最大吐出容量 : 70.7cc
- ◆最大吐出速度 : 定格8.33Cm/sec(59cc/sec),  
最大16.67Cm/sec(118cc/sec)
- ◆周波数範囲 : 静圧~180CPM
- ◆圧力設定範囲 : 0.5~80MPa
- ◆試験方式 : 封入加圧試験
- ◆加圧波形 : 正弦波・三角波・JIS(台形)波

---

---

## コントローラ仕様

- ◆圧力検出器 : PG-50KU
- ◆デジタルサーボコントローラ : S SVC-001
- ◆コントローラ構成 : 歪アンプ(STRA-001)
- ◆: デジタルPID(SVCNT-002)
- ◆: デジタルインターフェース(HYDC-001b)
- ◆: CPU(RCPU-001)
- ◆コントローラ機能 : 信号発生(正弦波・三角波・SAE波)
- ◆: 圧力設定(+PEAK・-PEAK)
- ◆: 制御(デジタルPID圧力制御)
- ◆: カウンタ(指定加圧回数で自動停止 最大9,999,999回)
- ◆: タイマ(指定試験時間で自動停止 最大 9999時間)
- ◆: リミッタ(圧力変動を検出して自動停止)
- ◆: 自動給油(試験中油が不足した場合、ポンプを作動して 自動給油を行います)